

IBM Watson Marketing Insights

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

「クラウド・サービス」は構成可能な拡張分析アルゴリズムを使用してお客様の顧客を分析し、顧客の振る舞いを理解できるようにして、お客様がターゲットの顧客セグメントに対して優先対策を講じられるようにします。

お客様は、「クラウド・サービス」の以下のエディションのうち、少なくとも1つを申し込む必要があります。

1.1 IBM Watson Marketing Insights Essentials Edition

IBM Watson Marketing Insights Essentials Edition は、「クラウド・サービス」のインスタンスを提供し、「25,000 のエンティティ ID」に対する使用許諾を含みます。

- お客様のエンゲージメント・レベルに対する変更を特定し、優先対策を講じます。
- 独自キャンペーンのターゲットの対象を生成します。
- コグニティブ分析を活用して、行動に基づいたセグメントを明らかにします。
- お客様が、ワンクリック・パブリッシング (IBM Watson Campaign Automation (別個の使用許諾として利用可能な IBM Watson Campaign Automation) に対するものを含みます。) を用いて、または第三者プラットフォームで使用するための対象者をエクスポートすることにより、対象者に向けて行動することができるようにします。

1.2 IBM Watson Marketing Insights Standard Edition

IBM Watson Marketing Insights Standard Edition は、「クラウド・サービス」のインスタンスを提供し、「250,000 のエンティティ ID」に対する使用許諾を含みます。

Standard Edition には、Essentials の機能のほかに、以下が含まれます。

- 履歴データおよびコンテキストに基づいて、お客様との関係を終了する可能性の高い顧客を特定します。
- 予測モデルを使用して、お客様の生涯価値を定量化できるようにします。

1.3 オプション・サービス

1.3.1 IBM Watson Marketing Insights Essentials Edition AddOn

このオプションの「クラウド・サービス」は、お客様の「エンティティ ID」使用許諾を「25,000 のエンティティ ID」単位で増やすもので、IBM Watson Marketing Insights Essentials のアドオンとしてのみ購入可能です。

1.3.2 IBM Watson Marketing Insights Standard Edition AddOn

このオプションの「クラウド・サービス」は、お客様の「エンティティ ID」使用許諾を「250,000 のエンティティ ID」単位で増やすもので、IBM Watson Marketing Insights Standard のアドオンとしてのみ購入可能です。

1.4 セットアップ・サービス・オファリング

1.4.1 IBM Watson Marketing Insights Onboarding Services for IBM Watson Campaign Automation

Watson Marketing Insights (WMI) Onboarding は、Watson Campaign Automation での使用のために Watson Marketing Insights を実装するために最大7時間のリモート・サービスを提供します。リモート・サービ

ス時間の使用は、WMI のベスト・プラクティス・ガイド、WMI のセットアップ・ガイド、および WMI の製品コンサルティングに限定されます。このサービスは、Watson Marketing Insights Standard をそれぞれの Watson Marketing Customer Engagement ポートフォリオに追加する Watson Campaign Automation のお客様を対象としています。

2. コンテンツおよびデータ保護

「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(「データ・シート」)には、処理対象の「コンテンツ」の種類、発生する処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却に関する仕様書に関する、「クラウド・サービス」に固有の情報が記載されています。「クラウド・サービス」およびデータ保護機能に関する詳細または説明および条件(お客様の責任を含みます。)がある場合には、本条に記載されます。お客様が選択したオプションにより、「クラウド・サービス」のお客様による使用に適用される「データ・シート」が複数ある場合があります。「データ・シート」は英語のみの提供となります(現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。お客様は、i) IBM が、IBM のみの裁量により、「データ・シート」を随時変更することができ、かつ ii) かかる変更された内容が変更前の内容に置き替わることを承諾します。「データ・シート」に対する変更は、i) 既定の義務の改善もしくは明確化、ii) 最新の採用された基準および適用法への整合の維持、もしくは iii) 追加義務の規定のいずれかを行うことを意図しています。「データ・シート」のいかなる変更も「クラウド・サービス」のセキュリティーを著しく低下させるものではありません。以下の「データ・シート」が「クラウド・サービス」およびその利用可能なオプションに適用されます。

適用される「データ・シート」へのリンク:

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=AF5D37F0DC9411E494CC78C5932B0954>

お客様は、「クラウド・サービス」の利用可能なデータ保護機能を注文、有効化、または使用するために必要な対策を講じる責任を負うものとします。お客様がかかる対策を講じることを怠った場合(「コンテンツ」に関するデータ保護またはその他の法的要件を満たさないことも含みます。)には、お客様は「クラウド・サービス」の使用に対して責任を負います。

EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、<http://ibm.com/dpa> にある IBM の「データ処理補足契約書」(DPA) が適用され、本契約の一部として参照されます。本「クラウド・サービス」に適用可能な「データ・シート」は「DPA 別表」の位置づけです。

3. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM の IBM Software as a service support guide (https://www-01.ibm.com/software/support/saas_support_guide.html)には、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスが規定されています。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用が可能な「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- 「25,000 のエンティティ ID」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「エンティティ ID」は、「クラウド・サービス」内で表されるエンティティの固有の識別子です。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」で特定される「エンティティ ID」(25,000 単位で切り上げ)をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

- 「250,000 のエンティティ ID」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「エンティティ ID」は、「クラウド・サービス」内で表されるエンティティの固有の識別子です。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」で特定される「エンティティ ID」(250,000 単位で切り上げ)をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- 「エンゲージメント」は、サービスを取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「クラウド・サービス」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

4.2 超過料金

課金期間中の「クラウド・サービス」の実際の利用が、「PoE」に記載されたエンタイトルメントを超える場合には、かかる超過が生じた月の翌月に、「取引文書」に記載された料金で超過料金が請求されます。

お客様が IBM Watson Marketing Insights Standard Edition AddOn または IBM Watson Marketing Insights Essentials Edition AddOn の「エンティティ ID」に対するエンタイトルメントを少なくとも 1 つ購入済みの場合、お客様には当該オプション・サービスに適用される超過料金として請求されます。

4.3 請求頻度

選択された請求頻度に基づき、IBM は請求頻度期間の開始時点で支払い期日の到来している料金をお客様に請求します。ただし、後払いの対象となる超過分や料金の使用タイプは除きます。

5. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

6. 追加条件

6.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

お客様は、次のような危険性の高い活動をサポートするものとして、「クラウド・サービス」を単独で、または他のサービスや製品と組み合わせて使用してはなりません。核施設、公共交通システム、航空管制システム、自動車制御システム、兵器システム、または航空機航行もしくは通信の設計、建築、管理、または保守。あるいは「クラウド・サービス」の障害が生命の危険や重大な人身傷害を引き起こす可能性があるその他のあらゆる活動。

6.2 コグニティブ・アナリティクスを目的とした、IBM によるお客様コンテンツの利用

IBM は、「クラウド・サービス」に対する改善や拡張の IBM 社内における研究、テスト、および開発、またはよりカスタマイズされた有意義な経験をユーザーに提供する新サービスの開発を目的として、お客様が「クラウド・サービス」に提供するコンテンツおよびデータを利用することができます。この利用の際に、IBM は、お客様の許可ユーザーによる「クラウド・サービス」の利用を反映する、集計された匿名形式の要約情報を蓄積して分析し、さらに、報告書、研究論文、分析、およびこれらの蓄積および分析から生じるその他の作業の結果(以下、総称して「蓄積データ」といいます。)を作成することができます。IBM は、「蓄積データ」に対する権利を保持するものとします。

6.3 クラウド・サービスの合法的利用

本「クラウド・サービス」は、適用されるアルゴリズムに基づいたアウトプットを、お客様が提供するデータに提供します。そのアウトプットの推奨が適用される法律や規制(消費者保護、プライバシー、およびデータ保護を含みますが、それらに限定されません。)に一致しているかどうかは関係ありません。お客様は、「クラウド・サービス」のアウトプットに基づいて行動する際、法令遵守に責任を負います。